

建造物

第一章 総論

第二章 寺院

第一節 概説

第二節 各論

1	興正寺五重塔(名古屋市)	一四
2	観音寺多宝塔(名古屋市)	一六
3	龍泉寺仁王門(名古屋市)	一八
4	瑞泉寺総門(名古屋市)	二
5	建中寺本堂・総門・三門 他(名古屋市)	二二
6	勝鬘寺本堂・山門・太鼓楼(名古屋市)	二八
7	相心寺本堂・鐘楼・総門・山門(名古屋市)	三
8	笠覆寺本堂・多宝塔(名古屋市)	三三
9	妙興寺勅使門・鐘楼・仏殿(一宮市)	三五
10	長誓寺本堂(旧渡辺半蔵邸書院)(一宮市)	三八
11	定光寺本堂(瀬戸市)	三九
12	密蔵院多宝塔・元三大師堂・厨子(春日井市)	四一
13	円福寺観音堂(春日井市)	四四
14	曼陀羅寺正堂・書院・地藏堂(江南市)	四六
15	小松寺本堂(小牧市)	五
16	万徳寺多宝塔・鎮守堂(稲沢市)	五一
17	性海寺本堂・宝塔・多宝塔(稲沢市)	五四
18	長光寺地藏堂(稲沢市)	五八
19	観福寺本堂・本堂内宮殿(東海市)	六
20	祐福寺勅使門(東郷町)	六三
21	高田寺本堂(師勝町)	六四
22	甚目寺南大門・三重塔・東門(甚目寺町)	六六
23	實成寺本堂(甚目寺町)	六九
24	乾坤院本堂・堅雄堂・山門(東浦町)	七一
25	大御堂寺客殿・本堂・山門(美浜町)	七四
26	東観音寺多宝塔・方丈(豊橋市)	七七
27	滝山寺本堂・三門(岡崎市)	八
28	妙源寺柳堂(岡崎市)	八四
29	信光明寺観音堂(岡崎市)	八六
30	大樹寺多宝塔・三門・総門 他(岡崎市)	八八
31	随念寺本堂(岡崎市)	九五
32	勝鬘寺本堂・庫裡(岡崎市)	九七
33	龍溪院本堂・山門(岡崎市)	一
34	三明寺三重塔・本堂・本堂内宮殿(豊川市)	一三
35	財賀寺仁王門・本堂内厨子(豊川市)	一七
36	本證寺本堂・庫裏(安城市)	一一
37	実相寺釈迦堂・方丈・庫裡(西尾市)	一一三
38	長圓寺肖影堂・山門(西尾市)	一一六
39	永住寺本堂・庫裡(新城市)	一一八
40	金蓮寺弥陀堂(吉良町)	一二
41	西福寺鐘楼(旧伊賀八幡宮鐘楼)(吉良町)	一二二
42	天恩寺仏殿・山門・方丈(額田町)	一二三
43	鳳来寺仁王門(鳳来町)	一二六
44	龍源寺黒門(総門)(音羽町)	一二七
45	大恩寺山門(御津町)	一二八

第三章 神社

第一節 概説

二一九

第二節 各論

1	富部神社本殿・祭文殿・回廊(名古屋市)	二二三
2	内々神社本殿・拝殿・幣殿(春日井市)	二二六
3	津島神社本殿・楼門・南門 他(津島市)	二二九
4	大縣神社本殿・祭文殿および東西回廊(犬山市)	二四八
5	神明社楼門(犬山市)	二五一
6	宮後八幡社本殿(江南市)	二五二
7	神明社(田代)本殿(江南市)	二五三
8	尾張大國靈神社楼門・拝殿(稲沢市)	二五四
9	八幡社本殿(愛西市)	二五八
10	白山社本殿(師勝町)	二五九
11	富吉建速神社本殿(蟹江町)	二六〇
12	八劔社本殿(蟹江町)	二六一
13	賀茂神社本殿(豊橋市)	二六三
14	八幡宮(上地)本殿(岡崎市)	二六五
15	八幡宮(土呂)本殿(岡崎市)	二六七
16	伊賀八幡宮(岡崎市)	二六九
17	六所神社(岡崎市)	二七四
18	日吉山王社本殿(岡崎市)	二七八
19	八幡宮(豊川)本殿(豊川市)	二八〇
20	熊野神社射小屋ならびに南山、矢取塚(碧南市)	二八二
21	足助八幡宮本殿(豊田市)	二八四
22	久麻久神社本殿(西尾市)	二八六
23	御剣八幡宮本殿・拝殿・渡殿(西尾市)	二八八
24	知立神社多宝塔(知立市)	二八九

第四章 霊廟・石塔

第一節 概説

一九九

一 霊廟

一九九

二 石塔

二〇一

第二節 各論

1	建中寺徳川家霊廟・源正公(徳川光友)廟(名古屋市)	二〇五
2	東照宮社殿(名古屋市)	二〇八
3	源敬公(徳川義直)廟(瀬戸市)	二一一
4	滝山東照宮(岡崎市)	二一五
5	鳳来山東照宮(鳳来町)	二一九
6	宝生院宝篋印塔(名古屋市)	二二三
7	江岩寺宝篋印塔(小牧市)	二三四
8	持宝院宝篋印塔(南知多町)	二三五
9	円福寺宝篋印塔(春日井市)	二三六
10	保久城主山下家宝篋印塔群(額田町)	二三六
11	長慶寺無縫塔(名古屋市)	二三七
12	定光寺無縫塔(瀬戸市)	二三八
13	大泉寺無縫塔(犬山市)	二三九
14	長仙寺五輪塔(田原市)	二三九
15	大林寺五輪塔(岡崎市)	二三三
16	大樹寺五輪塔(岡崎市)	二三三
17	妙楽寺宝塔(小牧市)	二三三

25 神明社本殿・八劔神社本殿(一色町)……………一九二

26 幡頭神社本殿、境内社熊野社・神明社(吉良町)……………一九四

27 八幡神社本殿(設楽町)……………一九八

18	八劍神社足利尊氏石宝塔(岡崎市)	二二三
19	信光明寺酒井広親石宝塔(岡崎市)	二三四

第五章 城郭

第一節 概説	二三五
--------	-----

第二節 各論

1	犬山城天守(犬山市)	二三七
2	名古屋城(名古屋市)	二四〇
3	名古屋城二之丸大手二之門(名古屋市)	二四二
4	名古屋城旧二之丸東一之門(名古屋市)	二四二

第六章 茶室・書院

第一節 概説	二四三
--------	-----

第二節 各論

1	如庵(犬山市)	二五〇
2	旧正伝院書院(犬山市)	二五一
3	草結庵(名古屋市)	二五三
4	風信亭(名古屋市)	二五四
5	暮雨巷(名古屋市)	二五五
6	南山寿荘 捻駕籠庵 旧渡辺家書院および茶室(名古屋市)	二五六
7	如春庵(名古屋市)	二五七
8	孤 菴(名古屋市)	二五八
9	浄願寺茶室(名古屋市)	二五九
10	半床庵(稲沢市)	二六〇
11	舒嘯庵(江南市)	二六一

第七章 民家

第一節 概説	二六七
--------	-----

第二節 各論

12	竹長押茶屋(弥富町)	二六二
13	渡邊家座敷涵月楼(津島市)	二六三
14	都築弥厚茶室(安城市)	二六四
15	学甫堂(安城市)	二六五
16	明願寺茶室(淇萊庵・弟也齋)(岡崎市)	二六六

第八章 町並み

第一節 概説	三一
--------	----

第二節 各論

1	伊藤家住宅(名古屋市)	二六九
2	又兵衛(旧坂上家住宅)(名古屋市)	二七三
3	服部孫兵衛家住宅(名古屋市)	二七五
4	服部幸平家住宅倉(名古屋市)	二七八
5	旧堀田家住宅(津島市)	二七九
6	服部家住宅(弥富町)	二八二
7	富田家住宅旧主屋(岡崎市)	二八六
8	旧糟谷縫右衛門住宅(吉良町)	二八九
9	旧山内家住宅(豊田市)	二九二
10	望月家住宅(新城市)	二九四
11	熊谷家住宅(豊根村)	二九七
12	旅籠 大橋屋(音羽町)	三〇〇

1	四間道(名古屋市)	三四
2	中小田井(名古屋市)	三七
3	有松(名古屋市)	三九
4	犬山(犬山市)	三三三
5	津島(津島市)	三二七
6	足助(豊田市)	三二一

2	尾張津島天王祭の車楽(津島市)	三七二
3	亀崎潮干祭の山車(半田市)	三七四
4	拳母神社の山車(豊田市)	三七六
	用語解説	三七八

第九章 近代建築

第一節 概説	三五
--------	----

第二節 各論

1	旧名古屋控訴院地方裁判所区裁判所 (名古屋市市政資料館)(名古屋市)	三三九
2	旧藤山家住宅日本家(龍興寺客殿)(名古屋市)	三四一
3	日泰寺奉安塔(名古屋市)	三四三
4	船頭平開門(愛西市)	三四五
5	旧中埜家住宅(半田市)	三四七
6	旧額田郡公会堂及物産陳列所(岡崎市郷土館)(岡崎市)	三四九
7	旧稻橋銀行足助支店社屋(豊田市足助中馬館)(豊田市)	三五一
8	豊橋ハリストス正教会聖使徒福音者馬太聖堂(豊橋市)	三五三
9	博物館明治村(犬山市)	三五五

第十章 山車

第一節 概説	三六七
--------	-----

第二節 各論

1	犬山祭の車山(犬山市)	三六九
---	-------------	-----

史跡

第一章 総論	三九九
--------	-----

第二章 一般史跡

第一節 概説	四三
--------	----

第二節 各論

1 交通関係	四五
--------	----

(1) 本陣・脇本陣跡	四八
-------------	----

(2) 渡船場等	四一
----------	----

(3) 並木等	四二
---------	----

(4) 一里塚	四二
---------	----

2 政治関係	四九
--------	----

(1) 代官所跡・陣屋跡	四一
--------------	----

(2) 古戦場	四七
---------	----

3 庭園等	四三
-------	----

4 境内地	四三
-------	----

5 墓所	四三
------	----

6 人物関係	四三
--------	----

7 その他	四四
-------	----

第三章 戦争遺跡

第一節 概説

一 戦争遺跡とは何か	四四一
------------	-----

二 愛知の軍事と戦争	四四三
------------	-----

第二節 各論

1 軍事施設

(1) 第三師団(名古屋鎮台)	四四七
-----------------	-----

(2) 歩兵第六連隊	四四九
------------	-----

(3) 騎兵第三連隊	四五
------------	----

(4) 歩兵第十八連隊	四五一
-------------	-----

(5) 名古屋陸軍病院(名古屋衛戍病院)	四五三
----------------------	-----

(6) 豊橋陸軍予備士官学校(第十五師団)	四五四
-----------------------	-----

(7) 名古屋陸軍幼年学校	四五七
---------------	-----

(8) 陸軍第一技術研究所伊良湖試験場	四五八
---------------------	-----

(9) 名古屋陸軍墓地	四六一
-------------	-----

(10) 豊橋陸軍墓地	四六三
-------------	-----

(11) 陸軍小牧飛行場	四六五
--------------	-----

(12) 陸軍清洲飛行場	四六六
--------------	-----

(13) 陸軍老津飛行場	四六七
--------------	-----

(14) 名古屋海軍航空隊基地	四六九
-----------------	-----

(15) 河和海軍航空隊基地	四七
----------------	----

(16) 岡崎海軍航空隊基地	四七二
----------------	-----

(17) 明治海軍航空隊基地	四七三
----------------	-----

(18) 豊橋海軍航空隊基地	四七五
----------------	-----

(19) 高射砲第二百二十四連隊 笠寺陣地	四七七
-----------------------	-----

(20) 高射砲第二百二十四連隊 名和陣地	四七九
-----------------------	-----

(21) 高射砲第二百二十四連隊 野間前進監視哨	四八一
--------------------------	-----

(22) 高射砲第二百二十五連隊 米野木照空隊陣地	四八二
---------------------------	-----

(23) 第七十三師団の本土決戦陣地(一)	四八三
-----------------------	-----

高山戦闘指揮所	四八三
---------	-----

(24) 第七十三師団の本土決戦陣地(二)	四八四	(10) 大日本兵器(株) 幸田工場	五三三
北山陣地	(11) 中島飛行場(株) 半田製作所	五四四
(25) 第七十三師団の本土決戦陣地(三)	四八六	(12) 岡本工業(株) 善師野工場	五二五
細谷陣地・小島陣地	(13) 三菱重工業(株) 名古屋航空機製作所 大府工場	五二六
(26) 第七十三師団の本土決戦陣地(四)	四八九	(14) 愛知航空機(株) 瀬戸工場	五二七
観音堂陣地	(15) そのほかの戦争遺跡	五二八
(27) 第七十三師団の本土決戦陣地(五)	四九一	3 空襲・戦災の跡	
物資保管壕群	(1) 露橋処理場の被爆跡	五二九
(28) 二十四糧榴弾砲陣地・重機関銃陣地	四九四	(2) 被爆した「檀溪之勝蹟」碑	五二九
(29) 第七十三師団の本土決戦陣地(六)	四九六	(3) 長栄寺の被爆山門	五三〇
蔵王山の陣地	(4) 龍泉寺の被爆地蔵	五三〇
(30) 第七十三師団の本土決戦陣地(七)	四九七	(5) 堀川堤防の被爆跡	五三一
高松陣地	(6) 善光寺の被爆跡	五三一
(31) 第七十三師団の本土決戦陣地(八)	四九九	(7) 名古屋港の被爆灯台	五三二
一色機関銃陣地	(8) 豊川堤防上の被爆榎	五三二
(32) 二十八糧榴弾砲陣地	五	(9) 両町の被爆常夜灯	五三三
(33) 三ヶ根山麓の本土決戦陣地	五二	(10) 中島飛行機(株)衣糧倉庫の弾痕	五三三
(34) そのほかの戦争遺跡	五四	(11) 亀洲の被爆墓石	五三四
2 軍需工場		(12) 豊川海軍工廠の被爆跡	五三四
(1) 名古屋陸軍造兵廠 熱田製造所	五七	(13) そのほかの戦争遺跡	五三五
(2) 名古屋陸軍造兵廠 高蔵製造所	五九	4 防空壕・奉安殿など	
(3) 名古屋陸軍造兵廠 鳥居松製造所	五一	(1) 日進変電所の防空壕	五三六
(4) 名古屋陸軍造兵廠 鷹来製造所	五二三	(2) 岡田の防空壕と凱旋橋	五三七
(5) 名古屋陸軍造兵廠 西山分廠	五二四	(3) 望洲楼の防空壕	五三七
(6) 名古屋陸軍兵器補給廠	五二五	(4) 小鈴谷防空監視哨	五三八
(7) 名古屋陸軍兵器補給廠 高蔵寺分廠	五二六	(5) 稲橋防空監視哨	五三九
(8) 豊川海軍工廠	五二七	(6) 海老防空監視哨	五四〇
(9) 旭兵器製造株式会社	五三二	(7) 本郷防空監視哨	五四四

第四章 産業遺産

第一節 概説

- (8) 金城女子専門学校の奉安庫……………五四一
- (9) 滝実業学校の奉安庫……………五四二
- (10) 平坂国民学校の奉安殿……………五四三
- (11) 起町第二国民学校の奉安殿……………五四四
- (12) 新城国民学校の御眞影奉揚所……………五四五
- (13) 法雲寺の梵鐘代替品……………五四六
- (14) 阿弥陀寺の梵鐘代替品……………五四七
- (15) 願成寺の梵鐘代替品……………五四七
- (16) 飛行機墜落地……………五四八
- (17) 幸海国民学校の乃木將軍像……………五四八
- (18) そのほかの戦争遺跡……………五四九

第二節 各論

1 農業・林業・漁業

- 一 産業遺産とは何か……………五五二
- 二 愛知県内の近代産業の歴史とその遺産……………五五七
- (1) 矢作川中流の百々貯木場……………五七三
- (2) 新田開発と人造石工法……………五七六
- (3) 神野新田干拓堤防と牟呂用水……………五八一
- (4) 明治用水の旧頭首工と樋門……………五八三
- (5) 五箇村川の樋門群……………五八六
- (6) 宮田用水と宮田西樋門……………五八八
- (7) 大江政府倉庫……………五九
- (8) 豊川の線香工場……………五九一

- (9) 三河湾の漁港施設……………五九三

2 鉱業

- (1) 愛知の金属鉱山 津具鉱山……………五九五
- (2) 愛知の非金属鉱山……………五九六

3 土木

- (1) 名古屋港の運河……………五九八
- (2) 名古屋港の土木遺産……………六二
- (3) 背割堤など木曾三川の治水施設……………六七
- (4) 排水機と輪中……………六一
- (5) 三河の鉄筋コンクリートアーチ橋……………六三
- (6) 三河山間地の道路トンネル……………六六

4 食品

- (1) 酒造業の精米機と容器……………六七
- (2) 醸造業の桶と機械……………六九
- (3) ビール醸造の設備と工場……………六二
- (4) カゴメのトマト加工用具と機械……………六三

5 繊維

- (1) 官営の愛知紡績所と初期綿糸紡績所……………六二五
- (2) 三河のガラ紡績遺構群……………六三一
- (3) 蒲郡の織物工場……………六三五
- (4) 愛知の器械製糸工場……………六三七
- (5) 玉糸製糸の機械……………六三八
- (6) ロープ製造機械……………六四

6 木材工業

- (1) 名古屋と三河の製材工場……………六四一
- (2) 木工機械……………六四四

7 窯業

- (1) 瀬戸の登窯と角窯……………六四六

	(2) 常滑の登窯「陶栄窯」	六五一		(2) 豊橋・半田・瀬戸・岡崎の上水道の施設	七一六
	(3) 常滑の角窯と煉瓦煙突	六五四		(3) 名古屋と豊橋の下水道施設	七一
	(4) 三州瓦とだるま窯	六五九		(4) 都市ガスをつくる東邦ガスのコークス炉	七二五
	(5) 愛知の煉瓦焼成窯	六六二	12	通信・放送	
	(6) 豊橋と田原の石灰焼成窯	六六四	(1) 旧依佐美送信所	七二八	
	(7) セメント焼成の徳利窯	六六六	(2) 旧豊川電話中継所と装荷ケーブルの遺構	七三二	
	(8) ノリタケの製土工場と猿投・藤岡のトロンメル	六六八	(3) 名古屋のテレビ塔	七三四	
8	金属		13	鉄道・運輸	
(1)	大同の電気炉炉体	六七一	(1) 鉄道施設	七三五	
(2)	中部鋼鉄の大歯車	六七三	(2) 田口線の遺構	七三九	
(3)	三河の鑄造工場と機械	六七四	(3) 蒸気機関車	七四三	
(4)	愛知製鋼の圧延機と鍛造	六七五	(4) 私鉄電車	七四六	
9	機械と工場		(5) 豊橋鉄道デワー 形電動貨車	七四八	
(1)	豊田佐吉と織維機械	六七七	(6) 路面電車	七四九	
(2)	工作機械	六八一	14	博物館明治村の機械	
(3)	ミシンと映写機	六八三	(1) 菊花御紋章付平削盤とリング精紡機	七五二	
(4)	トヨタ自動車草創期の工場と機械	六八六	愛知県内の産業遺産一覧	七五五	
(5)	風洞とプロペラの金型	六八九			
(6)	愛知の工場建築	六九一			
10	電気				
(1)	市内につくられた発電所 牟呂発電所遺構	六九三			
(2)	長篠発電所など 東三河の水力発電所	六九五			
(3)	矢作川水系の発電所群	六九九			
(4)	旧火力発電所の構造物と蒸気タービン	七三			
(5)	送電鉄塔と変電所	七七			
(6)	ピン碍子と懸垂碍子	七九			
11	水道・都市ガス				
(1)	名古屋の上水道の施設	七一			